

製品名: アルコール脱水素酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86685**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:40 kDa; Observed MW:40 kDa

抗原情報

遺伝子名	Alcohol Dehydrogenase
別名	ADH1
遺伝子ID	124
SwissProt ID	P07327
免疫原	ヒトアルコール脱水素酵素の合成ペプチド

背景

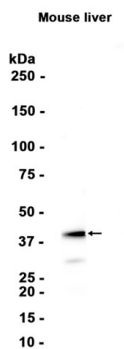
この遺伝子はアルコール脱水素酵素ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はクラスIアルコール脱

水素酵素の α サブユニットであり、 α 、 β 、 γ サブユニットの複数のホモおよびヘテロ二量体で構成されています。アルコール脱水素酵素は、アルコールをアルデヒドに酸化する反応を触媒します。この遺伝子は胎児期初期の肝臓では活性ですが、成体の肝臓では弱い活性しか示しません。この遺伝子は、 β サブユニットと γ サブユニットをコードする遺伝子を含む6つのアルコール脱水素酵素遺伝子とともに、4番染色体長腕上にクラスターを形成しています。この遺伝子の変異は、特定の性格特性や物質依存の多様性に寄与する可能性があります。[RefSeq 提供、2010年11月]

研究分野

-

画像データ



アルコール脱水素酵素ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス肝臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。